



町制施行70周年記念事業  
ロゴマーク

花ひらく  
夢ひらく  
町づくりの実現！

西暦2016年、平成28年の第1回知名町議会定例会が開催されるにあたり、28年度の町政に臨む施政方針を明らかにすると共に、一般会計をはじめ各特別会計の予算案並びに予算に係わる諸施策等の関連議案を提案いたし、議会の皆さんをはじめ町民各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

昨年は戦後70年を迎えましたが、痛ましい過去の歴史を知らない世代が増えると共に、戦争の悲惨さを語り継ぐ高齢者も減っており、時代の流れと共に風化しつつある現状に鑑み、語り継ぐための記録を残す事が急務だと各種メディアも訴えておりました。その事を踏まえながら本年度は町制施行70周年を迎える大きな節目を迎える事となり、その記念事業の一環としても取り組むことも必要かと思えます。

また、人口減に歯止めが掛からない現状に対応する国の「地方創生」元年としてスタートした年でもありません。国・県が策定する「総合戦略」に呼応した町の「地域創生・総合戦略ビジョン」の策定を急ぎ、人口減の歯止め対策を含めた定住や雇用の場の確保等、地域活性化に向けた課題解決を図る様々な施策に取り組みを検討した年でもありません。

28年度の当初予算においては、基本的にはこれまでと同様に「町政は町民が幸せな生活を演じる(送る)ための舞台づくりである」を基本理念に、「人間(ヒト)・資源(モノ)・財源(カネ)」の三ゲンを大切にす町政の推進を基本に、国・県の動向を注視しながら、山積する多くの課題解決のため限られた財源を有効かつ効率的・重点的に配分し、豊かで・明るく・

平安正盛町長は、平成28年第1回議会定例会の開会にあたり、平成28年度施政方針を述べました。一部抜粋及び修正をして掲載します。全文は町ホームページに掲載しています。

# 2016



住みよい・町づくりに務め、「輝く知名町」建設に向けた予算編成とし、同時に財政状況も若干好転した事による積極的な編成にも務めましたので、フーラル知名のテーマである「花ひらく・夢ひらく」町づくりの実現のため、町民の皆さん方の御理解・御協力を心からお願い申し上げます。

## 地方創生への対応

本町における地方創生に対する取り組みは、情報支援や人的支援の拡充を柱とした国の27年度補正での「地方創生加速化交付金」や、更に地方創生の取組みを進化させた28

年度予算の「地方創生推進交付金」を活用すると共に、町単事業の中で「地方創生総合戦略」に繋がる事業に一般財源を重点的に配分し、「まち・ひと・しごと創生」の実現に積極的に取り組んでおります。

なお、昨年実施された国勢調査で、本町の人口は6218人(速報数値)となり、前回(22年度)から588人の減少となりました。全国的な少子・高齢化の進展は本町も例外でなく、今後の地方創生戦略に取り組みながら、地域特性や可能性を最大限に活か